

# 北九州市民の会ニュース

2023 年  
北九州市長選

## 候補者決定 始動へ

### 12月2日 選挙確認団体結成総会

北九州市民の会は 11 月 15 日夜、市立戸畑生涯学習センターで企画運営委員会を開催し、来年 2 月 5 日投票予定の北九州市長選挙の候補者を決定したことを報告しました。11 月 22 日の市民の会幹事会で候補者本人が決意表明する予定。

北九州市長選をめぐるには、すでに 3 人が立候補を表明しています。北橋健治市長は立候補せず、3 人のうちの元国交省官僚を支援することを明らかにしています。

企画運営委員会によれば、立候補を表明している 3 人は 16 年間の北橋市政を基本的に引き継ぐ候補であり、16 年間の総括を行い対峙する方針を改めて示すとしています。

11 月 22 日の候補者発表後、12 月 2 日午後 6 時半から



選挙確認団体の結成総会を市立戸畑生涯学習センターで開きます。基本政策についても並行して議論し、12 月から本格的な活動をスタートさせる予定です。



### 11.3 北九州集会

## 憲法いいね 憲法活かして広げよう！

秋晴れの集会。好天に恵まれ、300 人が参加。

ふるさとの街・北九州。窮地に追い詰められた岸田政権に、平和・くらし・憲法・みんなの要求を持ち寄った手づくりの成功に励まされました。「平和をあきらめない北九州ネット」の呼びかけ。

全港湾労働組合の若者たちが大勢参加して、ひときわ「給料あげろー」「最賃あげろー」の熱唱が頼もしい。

日本共産党は市議団、そしてあと半年に迫った県議選候補を先頭に、頑張ります

(仁比聡平氏 FB より)

### 研究所設立 45 周年記念 第 42 回福岡県自治体フォーラム

さと国のザル  
在住・精神科



11 月 6 日 (日)、上記フォーラムが開催されました。基調テーマは「戦争するヒマありません、日本国憲法はいのちのタスキ、今つなぎ合わせよう」。午前 (第 1 部) は、記念講演。講師：帯木逢生先生 (作家・精神科医)、演題：「ギャンブル依存症の恐ろしさと国のザル法」。

午後 (第 2 部) は、7 分科会。

①日本国憲法をどう活かすか・・・

これからの日本と世界、②コロナ禍が浮き彫りにした行政の現実と主権者・市民の課題、③地球環境の危機と地域づくり、④食料危機は来るか、⑤住民主体のまちづくりをどう創るか、⑥問われる日本人の歴史認識・・・加害の歴史にも目を向けよう、⑦特別講座・映画を楽しみ学ぶ 講師：矢野寛治氏 (映画評論家・作家)

記念講演と特別講座 (第 7 分科会) は、研究所ホームページ (YouTube) で無料公開しています。

### 築城基地で日米共同訓練に反対する集会

# 軍事力ではなく外交力で

11月4日(金)、16時30分から日米共同訓練に反対する集会が築城基地前であり、参加しました。主催側がカウントしてみたて100人にちょっとだけ届かない参加者数だったということですが、市民運動や共産党、社民党、労働組合など幅広い参加でした。

共同訓練は今年10日から18日までで、嘉手納からF-15が12機(人員190人)来て、地元築城所属のF212機と戦闘機戦闘訓練を四国沖の訓練空域で行う、というのが防衛省の発表です。しかし、集会アピールに書いてましたけど、同時期に大規模な統合演習「キーン・ソード23」が行われるので、その一環であることは間違いのないようです。

その「キーン・ソード」が中国を挑発し、またも緊張関係を高めるのではないかと、そんなことよりも戦争にならないために何をなすべきかを考えろ、というのが集会の訴えです。

築城基地は、米軍の緊急時使用という名目で、滑走路延長や弾薬庫、宿舎、庁舎が建設され、来月から米軍に



引き渡される、というような話を、共産党行橋市議の徳永さんが報告してました。

中国との関係でいえば対立ばかりで、外交上、友好的なものはほとんどない。それどころか、あちこちで軍事的偶発的なことが起きかねない状況があります。いつもかつも、こんな状態ということは、いつもかつも緊急時といっても差し支えないわけで、米軍使用は常態化することは目に見えていると思いませんか。

安倍内閣以降、政府のやることは、軍事的なことばかり。外交で光るものがひとつもない。残念な国です。

(竹内俊一氏 FB より)

## 北九社保協通信

報告・資料集 2022年11月号  
11月14日 事務局発行

### 「生保違憲訴訟」横浜で4ヶ所目の勝利判決！

#### 元気と勇気もらい街頭宣伝と熊本勝利判決の学習会に参加

11月1日(火)に戸畑駅前で定例の「生存権裁判」街頭宣伝を実施しました。この日は原告をはじめ、裁判を支援している生健会、年金者組合、北九社保協から総勢12名が集まりました。駅利用者や買い途中の方々にピラを手渡し、署名への協力もお願いしました。訴えを聞いていた高齢者の方が「物価はどんどん上がっているのに年金は引き下げられ、おまけに医療費の窓口負担を増やすなど国は高齢者いじめをしているとは思えない」と、署名に快くサインをして頂きました。久しぶりの戸畑区での街頭宣伝でしたが、裁判の取り組み意義と支援のお願いが市民に届いた宣伝行動になったのではないかと思います。



また、11月5日(土)に開催された「いかに貧困福岡」の熊本地裁勝利判決学習会の北九州会場には原告9名と社保協をはじめ支援団体から9名の総勢18名が参加しました。熊本訴訟弁護団の阿部弁護士から勝利判決に至るまでの経過とともに判決の内容と意義について、わかりやすい資料をもとに報告がありその後、福岡弁護団の北九社保協会長高木弁護士より、福岡の判決と熊本判決の違いについての説明を受けました。最後に現在、地裁での敗訴をうけ控訴審を闘っている原告の皆さんからの決意表明があり、各地で続いている勝利判決を力に一致団結での奮闘を確認した学習会となりました。

### 「11.3 北九州憲法集会」に参加。久しぶりのデモ行進で盛り上がる！

11月3日(祝)憲法記念日に勝山公園で行われた平和をあきらめない北九州ネット主催の憲法集会に参加しました。この日は天候も良く、コロナ禍ではありましたが感染状況を鑑み久しぶりで外の集会となりました。300名を超える方が参加し、現憲法によって培われた民主主義の力で改憲阻止、格差拡大の政治の転換を求めて市民と野党の共闘再構築で最低賃金引き上げや消費税減税、平和の外交戦略実現のため北九州から大きな声を上げていこうの呼びかけや築城基地日米共同総合演習反対の訴えなどがありました。その後シユビレホールの中、小倉駅まで元気なデモ行進し大いに盛り上げました。



### コロナ電話相談会を実施します！12月17日(土)10時～22時

(フリーダイヤル) 0120-157-930 全国どこからかけても無料

コロナの影響に陥らず物価高騰で生活に困っている方も通慮なく、ご相談下さい！

ご案内

気候変動



どう生きる？  
どう考える？



ジョブ  
新たな就職！！

気候変動

ライフ  
自然災害の拡大…

エコロジー  
生み出す新エネルギー！

アクション  
脱！化石賞…

11月26日(土)  
15:00～17:00



産業技術総合研究所主任研究員  
講師：歌川 学氏

(受付 14:30～)

「気候危機打開と北九州市の発展、脱炭素に向けて」

九州工業大学  
百周年中村記念館  
2階 多目的ホール

資料代  
学生：無料！  
一般：500円

Presented by: 平和とくらしを守る北九州市民の会  
小倉北区田町13-21 田町ビル3階  
(TEL: 093-592-5000)

※当日は試験会場のため、校舎敷地内ではお静かにお願いいたします。